

近鉄四日市駅バスターミナル検討部会
(第4回) 議事要旨

1. 日 時 令和2年11月28日(土) 14:00～
2. 場 所 四日市商工会議所 3階大会議室
3. 委 員 別紙のとおり
4. 議 事
 - (1) 中央通り再編関係者調整会議の報告
 - ① 第2回中央通り再編関係者調整会議(令和2年10月14日)
 - ② 第1回デザインWG(令和2年11月23日)
 - (2) 検討内容について
 - ① 第3回検討部会意見への対応
 - ② 四日市バスターミナル整備の考え方
 - ③ 整備効果
 - ④ 将来の姿
 - ⑤ 事業区分
 - ⑥ 管理・運営手法の考え方
 - ⑦ 今後の進め方について
 - (3) 交通結節点整備計画(素案)について
5. 委員からの意見
 - (1) 中央通り再編関係者調整会議の報告
 - ① 第2回中央通り再編関係者調整会議(令和2年10月14日)
 - ・意見なし
 - ② 第1回デザインWG(令和2年11月23日)
 - ・意見なし
 - (2) 検討内容について
 - ① 第3回検討部会意見への対応
 - ・意見なし
 - ② 四日市バスターミナル整備の考え方
 - ・バスターミナル西島の南西側と浜田地区(バスターミナル予定地南側)を結ぶ歩行者動線が必要ではないか。横断歩道が難しいのであれば、デッキでの移動ができるようにできないか。
 - ・バスターミナル内でのピーク時のバス待ち行列の収容スペースと歩行者動線について、上屋や樹木、近い将来の乗車数を考慮して確認すべき。
 - ・コロナ禍終息後のインバウンド需要の回復を考慮し、大型コインロッカーが必要ではないか。
 - ・近鉄四日市駅の改札階(2F)から同一の階層で連続的にバスターミナル東島まで移動が

きないか。

- 通路機能も確保するため、夜間には閉鎖するのではなく 24 時間開放する空間として整備するのが望ましいのではないか。
- デッキを整備する場合、バスターミナル西島のくすの木は伐採を伴うものと思われるため、中央通り再編で示される「緑あふれる施設配置」のコンセプトに齟齬が生まれないよう、必要に応じて、デザインWGで議論することも考えた方がよい。
- 立体横断による国道 1 号の渡り方についてもバスターミナルで検討が必要である。

③ 整備効果

- 意見なし。

④ 将来の姿

- くすの木の保全に関しては、賑わい空間と緑の保全とのバランスを考慮しながら、検討を行うべき。
- くすの木の再編について、50 年先の緑を新たにつくっていくこともよいのではないか。

⑤ 事業区分

- 現在示されている事業区分の範囲で確定ではなく、今後の検討・協議の中で確定していく。

⑥ 管理・運営手法の考え方

- 意見なし。

⑦ 今後の進め方について

- 意見なし

(3) 交通結節点整備計画（素案）について

- 基本構想の考え方の再整理については、現在の協議内容に合わせて更新が必要。
- バスターミナルが整備された際に、発着料が高騰しないよう留意していただきたい。
- バスターミナル予定地一帯は津波浸水エリアに該当しているため、立体横断施設のデッキを一時避難場所に活用できないかを検討し、浸水時の対策については、クローズアップして記載すべき。
- 整備イメージは、市民の方など、見た人が夢をもてるようにすべき。

以 上